

(ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針に則る情報公開)

このたび以下の研究を実施いたします。本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 自閉症類縁疾患発症機序における NHE5 とその制御系の意義に関する研究

【研究責任者】 神経研究所 疾病研究第五部 荒木敏之

【本研究の目的及び意義】

自閉症類縁疾患(ASD)をはじめとする発達障害の原因はいまだ明らかではありません。本研究では、ASDの発症に関連する可能性のある因子として、培養細胞やモデル動物を用いた研究によって見出されたNHE5(神経細胞において、細胞内の酸性・アルカリ性の度合いを調節する機能を持つ分子)が、患者さん・正常対照者においてどのような発現変化を示すかを検討します。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる方

NCNP バイオバンクに登録されている検体のうち、発達障害の診断のある検体、ならびに、正常対照検体 各 200 例

本研究は、すでにバイオバンクに登録されている検体を使用することにより行うもので、新たに検体を取得することはありません。

利用する試料・情報等

試料: 髄液 ゲノム DNA

情報等: 診療録(診断名)

研究期間

2019年8月27日 より2022年3月31日まで

2019年7月

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター神経研究所

所属 疾病研究第五部 氏名 荒木 敏之

電話番号 042-346-1716

e-mail: taraki※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail: ml_rinrijimu※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)